



愛媛CATV
動画

9/15 小学生や園児、地域住民らが参加
令和元年度緑地区秋季運動会



綱引きには小学生や地域住民らが参加



一輪車パレード



大玉ころがし

緑小学校グラウンドで「令和元年度緑地区秋季運動会」が開催され、緑小学校児童や緑保育所園児、地域住民など多くの方が参加し、紅白に分かれて各種目で競いました。

今大会は「パワー全開！！令和最初の運動会」をスローガンに掲げ、地元の中学生も運営に協力するなど地域が一体となった和やかな運動会になりました。午前の部、午後の部を合わせて計27種目が行われ、地区別に用意された応援席からは観客の大きな歓声が上がっていました。

運動会に参加した6年の出口龍信^{りゅうしん}さんは、「綱引きがみんなで協力して楽しくできた。応援は力になった」と話し、同じく6年の元藪昌希^{まさき}さんは、「一輪車パレードは練習のときよりも良かった。練習の成果が出た」と楽しんだ様子でした。



乾杯して家族の近況などを語り合う敬老会参加者

参加した伊田ふみさんは、「こうやって地区の方みんなが集う機会があるのは良いこと。家族の近況など、いろいろな話ができて楽しかった」と満足した様子でした。

この日は恒例のカラオケ大会や輪投げのほか、アマチュア落語家の茶論亭博太^{ひろたろ}さんを大阪府高槻市から招き、怪談話の「皿屋敷」を披露して会場を盛り上げました。

9/16
町内各地区で敬老会
内泊地区では落語披露

9/16



愛媛CATV
動画

内泊集会所で内泊地区敬老会があり、30人あまりの高齢者が参加しました。

9/18
介護食の調理実習で
高齢者の食支援を学習

9/18



調理実習で介護食を作る介護職員や看護師の皆さん

参加した県立南宇和病院の清家美那^{みな}看護師は、「今日学んだことを活かして患者さんに食事形態などを提案していきたい」と感想を述べました。

訪問介護職員や看護師等を対象とした食育講座が城辺保健福祉センターであり、約20人が参加しました。日頃高齢者の食を支援している方々が介護食を作り、自ら食べる体験を通じて高齢者に「食べる楽しみ」を支援する方法や、楽しい食事を提供する方法などを学びました。

9/20 ラグビーワールドカップで日本代表を応援
対戦相手各国の料理が学校給食へ



給食でロシアの料理を味わう福浦小児童



ロシアのシチーやオリビエサラダが献立に取り入れられました



親子給食を楽しんだ福浦小の児童や保護者、教職員の皆さん



愛媛CATV
動画

「ラグビーワールドカップ2019日本大会」の開催に合わせて、日本代表チームが1次リーグで対戦する4カ国の料理を町内の学校給食に取り入れる取り組み、「ラグビーW杯がんばれ日本！応援給食」が企画されました。日本代表チームを応援するとともに、町内の児童・生徒が給食を通じて各国への興味・関心を高めることを目的としています。

初戦の相手はロシアで、この日の給食にはキャベツをベースにした酸味のある野菜スープの“シチー”や、ロシア風ポテトサラダの“オリビエサラダ”が提供されました。

フリー参観日と重なった福浦小学校では親子給食があり、児童や保護者、教職員らが歓談しながら給食を味わいました。2年の川崎柚^{ゆうじゆ}尽さんは、「シチーは酸味があっておいしかった。オリビエサラダは野菜がたくさん入っていて、味も良かった」と満足した様子でした。



ステージで歌声を披露する柏田和俊さん（長崎老人クラブ）

御荘文化センターで「第6回愛南町老人クラブ連合会カラオケ大会」（愛南町老人クラブ連合会主催）が行われ、老人クラブの55クラブの会員の中から31人が出場し、自慢の歌声を披露しました。出場した竹内典夫^{のりお}さん（栄町老人クラブ）は、「3年ぶりの参加でしたが、緊張せずに自分の歌が歌えて良かった」と感想を述べました。大会終了後には景品が当たるお楽しみ抽選会もあり、最後まで盛り上がりました。

9/25



愛媛CATV
動画

老人クラブ連合会カラオケ大会で歌声披露



歌と講演で会場にメッセージを送る歌手のう〜みさん

「愛南町人権を考える町民の集い」が御荘文化センターであり、シンガーソングライターう〜みさんによる人権コンサートが行われました。う〜みさんは、音楽がやりたい自分を認めてくれない家族や周囲に馴染めず思い悩んだことなどを音楽を交えて話しました。終わりに、「多くの人たちの愛情で自分が生きていることに気付き、自分を大切にしてください」と訴え、来場者と共に歌い、コンサートを締めくくりました。

9/29



愛媛CATV
動画

歌手のう〜みさんによる人権コンサート

9/
29

防災意識を高めるための運動会

愛南町連合婦人会による「第12回防災なかよし運動会」が旧東海小学校校体育館で開催されました。

この行事は、婦人会の会員同士の交流と防災意識を高めることを目的に毎年実施しているもので、今年には会員や家族ら約100人が参加しました。

非常用持ち出し品を正しく袋に詰める競技など、防災をテーマにした種目を行い、楽しみながら防災知識を学びました。



救援物資に見立てた箱を協力して運ぶ参加者

10/
5

津軽三味線とポップスが融合したコンサート

宝くじ文化公演「上妻宏光、Standard Songs」feat. 佐藤竹善2019 三味線とピアノで奏でる名曲たち」と題したコンサートが御荘文化センターで開催され、多くの方が来場しました。

公演当日は、伝統楽器三味線の美しい音色と現代のポップスが融合する見応え満載のステージで、澄み渡るような津軽三味線の音色や歌声の響きに満員となった会場は感動に包まれました。



津軽三味線の音色や歌声が会場を包みました



愛媛CATV
動画

10/
7

岩手県釜石市長から感謝状を受領しました

東日本大震災発生時に岩手県釜石市に緊急消防援助隊を派遣し、救急業務や行方不明者の捜索活動などを行ったことなどに対して、釜石市長より感謝状をいただきました。

町消防本部の松本^{まもと}正人消防長は、「東日本大震災でお亡くなりになられました皆さまのご冥福をお祈りします。震災の経験と教訓を踏まえ、自主防災組織などに対する防災啓発・防災教育のさらなる取り組みが必要であると考えています」と述べました。



釜石市長からの感謝状を持つ清水雅文町長（左）と松本正人消防長



愛媛CATV
動画

10/
8

子どもたちなどのために各種活動を企画

子どもから大人までを対象に体験活動などを実施している「愛南町の未来を創るプロジェクト」企画会のメンバーが協議を行いました。

10月12日(土)に予定していた創作浄瑠璃弾き語りステージは台風の影響で中止しましたが、今後も年に1、2回のペースで各種催しを実施していく予定です。

事務局の福田^{ふくだ}真理^{まこと}さんは、「この町の未来を担う子どもたちのためにできることを続けていきたい」と話しました。



「愛南町の未来を創るプロジェクト」企画会メンバーの皆さん



合同で相談対応を行った行政相談委員の皆さん

「特設行政なんでも相談所」を開設しました

総務省が定める秋の行政相談週間に合わせて、「特設行政なんでも相談所」を城の辺学習館に開設し、相談をお受けしました。

また、町では毎月1回、第2水曜日に町内5カ所で「行政なんでも相談所」を開設し、相談対応を行っています。

行政に関する出来事でお困りの方、要望のある方は、行政相談委員が親身になって相談に応じます。相談は無料で秘密は固く守られますので、お気軽にご相談ください。

10/9



協力して玉入れを行う一本松小学校児童と施設利用者

一本松荘で利用者や小学生らによる運動会

特別養護老人ホーム一本松荘で運動会があり、施設利用者やその家族、職員など約120人が参加しました。

今年は暑さなどを考慮して会場を屋内に移し、一本松小学校2年生19人も参加して計9種目が実施され、鈴割りや玉入れ、風船リレーなどの競技が会場を盛り上げました。

施設利用者の高田敏子さんは、「皆さんが一生懸命がんばっていて良かった。また来年も楽しみにしている」と話しました。

10/9



撮影した動画を確認する南宇和高校放送部の皆さん

ふるさとCM大賞に向けて高校生が動画撮影

町では、ふるさとが誇るものを町内外に広く周知するため、毎年映像作品を制作して「ふるさとCM大賞えひめ」(eat愛媛朝日テレビ主催)に出品しています。

来年2月に行われる審査会に向けて、作品を制作する南宇和高校放送部の皆さんが町内各所で撮影を行いました。

撮影に臨んだ部長の新井彩桜さん(2年)は、「愛南町のPRと同時に、子どもから大人まで楽しめる動画を作りたい」と話しました。

10/12



黒枝豆のさやから豆を取り出す長月小学校の児童

丹波篠山市の黒枝豆が町内の学校給食へ

姉妹都市交流事業の一環で、町内の学校給食に兵庫県丹波篠山市の食材を使ったメニューが提供されました。

料理を通じて丹波篠山市に関心をもってもらうと毎年行っています。この日、長月小学校では給食前に丹波篠山市の地理や食材の黒枝豆などについて先生が児童に説明して、給食を味わいました。

食べ終えた2年の釣井暁斗さんは、「おいしかった。豆が大きかった」と笑顔で話しました。

10/17